

知ってほしい、議会のこと

草津市

議会だより

令和3年12月1日
発行

№.181

令和3年 8月臨時会・9月定例会号

湖岸から先を見通し

豊かな草津を



琵琶湖からすま蓮根^{れんこん} (田中農産)

蓮根には複数の穴が空いていて、向こう側が見通せることから「将来の見通しが良い」という縁起を担いでいます。琵琶湖からすま蓮根は、烏丸半島近くで、琵琶湖の豊富な水を生かして栽培が始まりました。もっちりとした肉質とかめばかむほど口の中に広がる甘みが特徴です。



購入は
こちら

草津あおばな館(新鮮野菜直売店)

☎ 077-568-5000 所 草津市下笠町3203
時 9:00~17:00 休 火曜日(祝日の場合は翌日)

道の駅草津 グリーンプラザからすま

☎ 077-568-1208 所 草津市下物町1436 時 9:00~18:00 ※7月、8月は~19:00
休 月曜日(祝日の場合は翌日) 12月31日~翌年1月2日 ※7月、8月は無休

●発行:草津市議会

●編集:草津市議会広報編集委員会

新たな体制でスタートしました

9月定例会閉会日の10月1日に、議長・副議長や、常任委員会や議会運営委員会などの委員を選出しました。
3ページで委員会・委員の紹介をしています。

議長・副議長 就任あいさつ

このたび、私どもは第69代

草津市議会議長、

第67代草津市議

会副議長に就任

させていただき

ました。

昨年から猛威を振るった新型コ

ロナウイルス感染症により、緊急事

態宣言が繰り返され、市民の皆様

にも感染防止対策をお願いしてい

るところでございます。

私ども議会といたしましても、

この有事においてこそ、二元代表制

における議会の使命を存分に発揮

することが地方自治の本旨である

と捉え、議会・執行機関がそれぞれ

の役割を果たしながら、新型「コナ

ウイルス感染症対策をはじめ、市民

の暮らしの安全・安心を守るとと

もに、草津市がさらに魅力的なま

ちへと発展するよ

う、議員が一丸と

なつて議会運営に

取り組んでまい

ります。



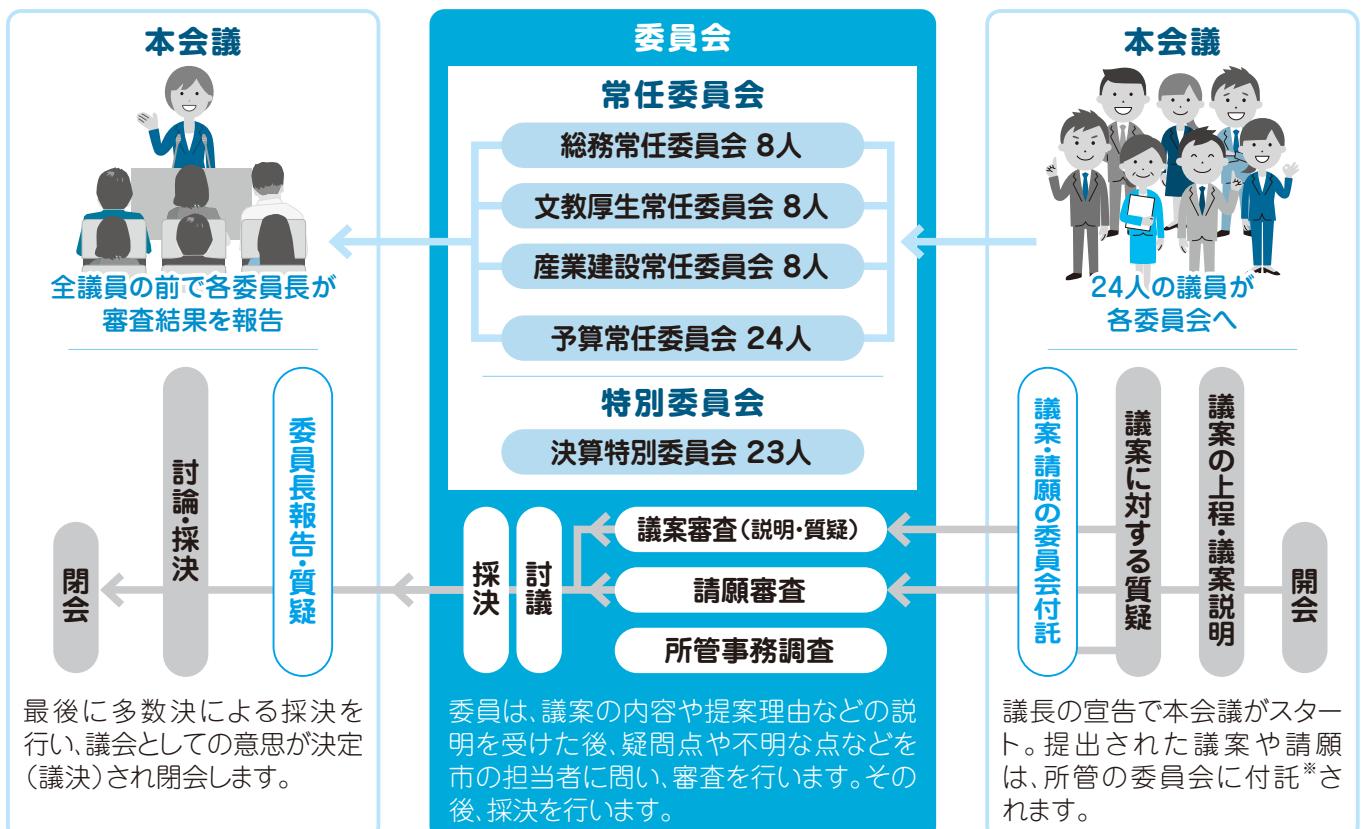
副議長
山元 宏和



議長
伊吹 達郎

委員会ってなにをすところ？

多くの議案や請願を限られた会期中に専門的、能率的に審査するため、複数の委員会を設置しています。



※付託 議会の議決を要する事件について、詳しく検討をするために、審査を委託すること。

委員会・委員の紹介

◎…委員長(議会広報編集委員会は座長)

○…副委員長 令和3年10月1日現在

※委員長、副委員長以外の委員は五十音順に記載しています(敬称略)。

常任委員会

任期は、令和5年9月までの2年間。

総務常任委員会

男女共同参画、人権、防災、生活安心・防犯、税務、コミュニティなどを担当

◎中島美徳 ○井上 薫
奥村恭弘 永井信雄 栗津由紀夫 伊吹達郎
西村隆行 八木良人

文教厚生常任委員会

健幸都市、障害福祉、地域福祉、長寿・介護、子ども・子育て、教育などを担当

◎小野元嗣 ○田中香治 石本恵津子 遠藤 覚
土肥浩資 中嶋昭雄 藤井三恵子 山元宏和

産業建設常任委員会

環境、農林水産、商工観光、都市形成、交通・道路、上下水道などを担当

◎横江政則 ○服部利比郎 川瀬善行 杉江 昇
瀬川裕海 西垣和美 西川 仁 西田 剛

予算常任委員会

予算審査を担当

※令和3年10月に、特別委員会から常任委員会へと変更を行いました。
◎土肥浩資 ○瀬川裕海 栗津由紀夫 石本恵津子
井上 薫 伊吹達郎 遠藤 覚 奥村恭弘
小野元嗣 川瀬善行 杉江 昇 田中香治
永井信雄 中嶋昭雄 中島美徳 西垣和美
西川 仁 西田 剛 服部利比郎
藤井三恵子 八木良人 横江政則

議会運営委員会

任期は、令和5年9月までの2年間。

特別委員会

決算特別委員会

決算審査を担当

※令和3年10月に、名称変更を行いました。

◎小野元嗣 ○川瀬善行 栗津由紀夫 石本恵津子
井上 薫 伊吹達郎 奥村恭弘 杉江 昇
瀬川裕海 田中香治 土肥浩資 永井信雄
中嶋昭雄 中島美徳 西垣和美 西川 仁
西田 剛 西村隆行 服部利比郎 藤井三恵子
八木良人 山元宏和 横江政則

その他

草津市監査委員

遠藤 覚

湖南広域行政組合議会

栗津由紀夫 小野元嗣 瀬川裕海 永井信雄

草津市都市計画審議会

井上 薫 川瀬善行 西垣和美 服部利比郎

草津市土地開発公社理事

瀬川裕海 中嶋昭雄

議会広報編集委員会

◎田中香治 栗津由紀夫 西村隆行 藤井三恵子 八木良人

審議された主な議案

8月臨時会・9月定例会について

令和3年8月5日に8月臨時会を開き、議案1件が市長から提出されました。
また、9月2日から10月1日まで9月定例会を開き、議案26件が市長から提出されました。
なお、議員からは、条例案1件、意見書案1件を提出し、請願1件を紹介提出しました。
今号では、9月定例会中の9月16日から29日までに3つの常任委員会および予算審査特別委員会、決算審査特別委員会に付託された条例案や補正予算案などを慎重に審査した内容の中から、いくつかの質疑を要約してお伝えします。

文教厚生常任委員会

【議第79号】

草津市立幼稚園条例の一部を

改正する条例案

全員賛成

全ての公立幼稚園が認定こども園に

●議案概要

現在の草津市立矢倉幼稚園が、令和4年4月1日から幼稚園型認定こども園へ移行することにより「草津市立矢倉こども園」に園名変更と定数等を変更するもの。また、全ての公立幼稚園が幼稚園型認定こども園化することに伴い、公立幼稚園への入園資格に関する規定を削除するもの。

●審査における質疑応答／意見

議員 これで、市立の幼稚園は、全て認定こども園となるのか。

由について伺う。

市 そのとおり。

議員 幼稚園がなくなっても、条例では「幼稚園」という表記がされているが理由は何か。

市 幼稚園型認定こども園は、学校教育法に基づく学校施設であり、幼稚園という位置付けは変わらない。

市 今後の入園見込みを推計すると、4歳児・5歳児は、それぞれ2クラスから1クラスになることから、4歳児については55人から35人へ、5歳児については65人から35人へと減員を行うものである。

議員 3歳児のクラスが新設になり、3歳児の定数が30人増えることは理解するが、4歳児と5歳児の定数を減らす理



産業建設常任委員会

【議第83号】

令和3年度草津市水道事業利益積立金の

目的外使用について

全員賛成

健全な水道事業に向けて

●議案概要

令和3年度草津市水道事業利益積立金のうち、2億314万229円を取り崩し、建設に係る費用に充てるため、財源となる建設改良積立金に積み立てるもの。

●審査における質疑応答／意見

議員 建設改良積立金は今どれくらいあるのか。

市 今回、2億314万229円を積み立てることにより、建設改良積立金については、3億878万4,888円になる予定である。

議員 市の計画として、どこまでというのは考えているのか。

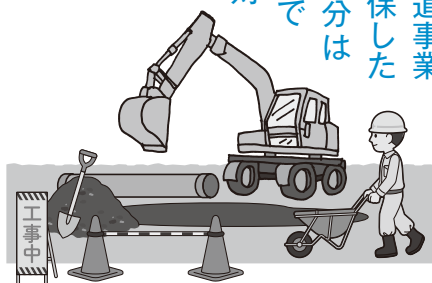
市 この積み替えについては、中間見直しを行った平成28年度からの経営計画に基づき、給水収益の10%相当額を利益積立金から建設改良積立金に積み替えるものである。

いては、翌年度の建設改良費の財源として、全額使用する予定である。

議員 建設による将来的負担はあるので、費用を貯めることは、財政的に必要であるが、なるべく水道事業

で利益を確保した場合、その分は

市民に還元できよう対応を求める。



予算審査特別委員会

【議第72号】

令和3年度草津市一般会計補正予算

(第5号)

全員賛成

雨漏りはもうストップ!!

●議案概要

従来より指摘されていた総合体育館の雨漏り対策。これまでの修繕では解決ができていなかったため、屋根の抜本的な改修のための実施設計を行うもの。

●審査における質疑応答／意見

議員 410万円の設計費用で抜本的な解決ができるのか。

市 この費用は、調査および工法検討と実施設計を含めた金額となっている。

議員 昨年の全員協議会で、建て替えを含めた方法を意見したが、建て替えと改修を比較検討はしたのか。

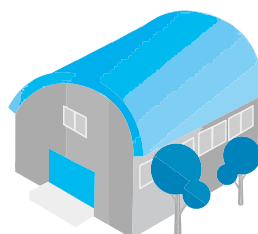
市 これまでの修繕では、根本的な解決には至っていないということが判明したことから、今回の調査設計を含めた対策に至ったものである。当該予算は、調査を行った上で、工法の比較検討を行い、雨漏りを完全に解消できるよう設計を行うという条件で

発注を予定している。工法については、今後、議会にも説明をした上で決定し、進めていきたいと考えている。工法と実施設計を一括に発注することで、早期に雨漏りを解消しようとするものである。

議員 目標耐用年数が60年とのことだが、雨漏りもあり、それまで安全は担保されるのか。

市 日々の点検や専門家による点検で確認している中で、安全を確保しながら、60年は使用できるよう管理する。

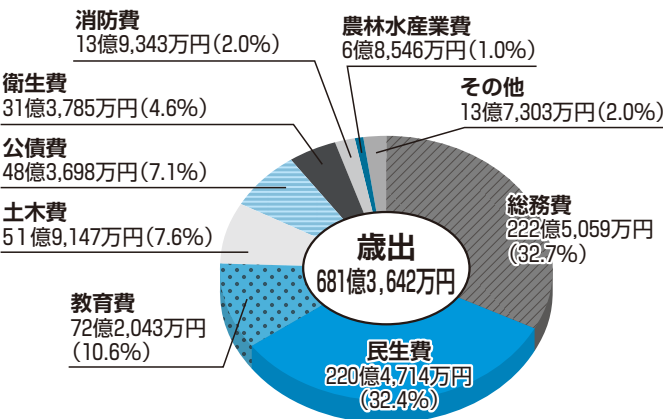
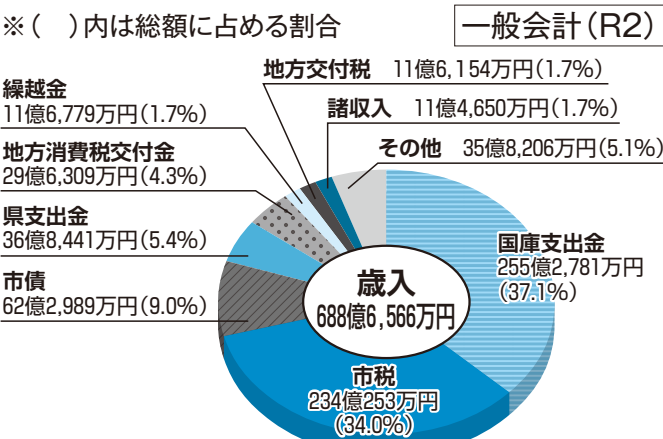
議員 今回の工事で、必ず抜本的な改修となり、二度と雨漏りが起こらないように要望する。



令和2年度決算概要

令和2年度一般会計決算は、新型コロナウイルス感染症対策事業等により過去最大の決算規模となり、歳入は前年度より34.3%増の約688億円、歳出は36%増の約681億円となりました。この結果、翌年度への繰越財源を除いた実質収支は約4億の赤字となりました。

歳入については、市税は、納税義務者数や給与所得の増加等により個人市民税では14%増と10年連続の増となった一方、法人市民税は一部企業の不調や税率改正などの影響により23.1%減となり、市税全体では4億1,200万円(1.7%)の減となりました。歳入



全体では国からの特別定額給付金給付費等により175億9,100万円(34.3%)の増となっています。歳出については、市街地再開発事業が完了したことにより土木費が減少した一方で、特別定額給付金給付費など、総務費が増加したほか、中学校給食センター整備費や学校ICT推進費など、教育費が増加したため、歳出全体としては、180億2,900万円(36%)の増となっています。

財政健全化判断比率は、総じて良好な値を維持していますが、近年上昇する傾向にあり、今後の動向を注視する必要があります。

決算審査特別委員会

【議第64号】
令和2年度草津市一般会計歳入歳出決算

(仮称)市民総合交流センター整備費

(キラリエ草津)

●審査における質疑応答／意見

議員 当初のコンセプトに沿った運営ができているのか。どう考えているのか伺う。

市 当初のコンセプトでは、にぎわいと交流の促進を図ろうと、さまざまな機能を集約させて令和3年5月6日から供用を開始したが、まだそこには至っておらず、現在も取り組んでいるところである。

議員 市民の方々や高齢者がふらっと立ち寄りたり、子どもたちが集ったり、そういうにぎわいのある施設にと言われていたが、1階が無機質で、地域の方がふらっと立ち寄れる雰囲気になっていない。その現状をどう考えているのか。

市 平常は無機質に感じる部分もあるが、入居した

だいているコミュニティ事業団や社会福祉協議会がイベントをしていくという声も出ているので、入居者同士の協働事業などを調整しながら、にぎわいの創出に努めていきたい。

議員 1階は別物という感じに思えるので、キラリエ草津に一体感が生まれるような運営となるよう、また約36億円(総工費)が10分生かされるよう、入居者全てにコンセプトの浸透を進めるとともに、市としてもサポートをされたい。



▲キラリエ草津(大路二)

草津川跡地公園運営費

●議案概要

草津川跡地公園をより快適に利用していただくため、維持管理運営を行なった。その結果、多くの方に来園していただくとともに、各種イベント等により、「にぎわい」と「うるおい」を創出できた。

●審査における質疑応答／意見

議員 コロナ禍の影響によって相

当数の来園者減があるかと思いきや、令和元年度比で、7万人減の75万人。思ったほど減っていないと受け止めるが、所見は。

市 県内の観光施設や公園が

閉鎖や入場制限を行う中、当公園は貴重なオープンスペースであり、憩いの場・健幸の場として、新しい生活様式に対応しながら、利用者と共に快適に使えるための工夫を行ったことによるものと考えている。

議員 来園者のうち、市内在住者の割合や来園目的などを分析した上で75万人という結果を評価し、次への整備計画や公園運営につなげるべきと考えるが。

市 これからの整備、運営に

向け、慎重な分析やさまざまな意見を聞きながら進めている。

きたい。

議員 イベント件数や来園者数より、1億円超もの維持管理費をかけているのだから、市の発展や市民生活にどれだけ寄与できたのかを示すべきではないか。

来園者に満足いただけるような運営と、さまざまな市民活動や地域をつなげる役割を果たせることを目標とし、来年度から市民満足度に指標を変えて評価していきたい。

市 来園者に満足いただけるような運営と、さまざまな市民活動や地域をつなげる役割を果たせることを目標とし、来年度から市民満足度に指標を変えて評価していきたい。



▲草津川跡地公園(区間5) de愛ひろば

学校ICT推進費

●議案概要

一人一台の学習者用コンピュータの整備と、市立小中学校における高速大容量の校内ネットワークの整備を進めた。教員は、これから一人一台の環境を活用した研修を重ね、臨時休校時にはオンライン授業を配信することができた。

●審査における質疑応答／意見

議員 GIGAスクール構想が推

進されている中で、昨年、全国でかなり混乱が生じたと聞いている。しかし、本市においては混乱は少なく円滑に進んだと評価している。ただ、令和2年12月頃からネットワークの不具合が起こったと聞いているが、説明されたい。

市 一人一台環境が整った令

和2年12月頃に回線に負担がかかり、たびたび不具合が生じたため、ネットワークや端末の設定を見直し、令和3年1

月からは不具合は解消した。同年6月には、今後の通信量の増大に備え、センサー集約方式からローカルブレイクアウト方式①に切り替える円滑化工事を実施し、通信状況はさ

らに安定している。

議員 タブレット端末を悪用したい

じめが他府県で起きているが、本市では、そうしたリスクについてはどのように対応しているのか。

市 いじめに用いられてしまう

原因の一つとして、IDとパスワードが全員同じものであるということが考えられる。よって、本市においては、運用当初から一人一人に固有のIDとパスワードを付与し、悪用を防いでいる。



▲プログラミングソフトの使い方学ぶ様子

①ローカルブレイクアウト方式

特定の通信を振り分けて、各拠点から直接インターネットにつなぐことを許可し、通信を一定箇所に集中させないようにする仕組み。

議案審議結果

表示について、賛成の場合は「○」、賛成でない場合は「×」、欠席の場合は「欠」、棄権の場合は「-」、除斥の対象となる場合は「除」としています。議長は表決を行わないため、「/」と表示しています。議員は会派ごとに五十音順で記載しています。

8 月臨時会に付された案件			議決 結果	草 政 会													市民派 クラブ		公明党	日本共産 党草津市 会議員団	チャレンジ くま						
				井 上 薫	伊 吹 達 郎	遠 藤 覚	小 野 元 嗣	川 瀬 善 行	瀬 川 裕 海	田 中 香 治	永 井 信 雄	中 嶋 昭 雄	中 島 美 徳	西 田 剛	服 部 利 比 郎	山 元 宏 和	横 江 政 則	栗 津 由 紀 夫	奥 村 恭 弘	杉 江 昇	土 肥 浩 資	西 垣 和 美	西 村 隆 行	西 川 仁	藤 井 三 恵 子	石 本 恵 津 子	八 木 良 人
一般	議第63号	契約の締結 松原中学校屋内運動場大規模改造工事（建築） 契約金額 2億3,909万6千円 相手方 株式会社津田工務店滋賀	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

9 月定例会に付された案件			議決 結果	草 政 会													市民派 クラブ			公明党	日本共産 党草津市 会議員団	チャレンジ くさつ						
				井 上 薫	伊 吹 達 郎	遠 藤 覚	小 野 元 嗣	川 瀬 善 行	瀬 川 裕 海	田 中 香 治	永 井 信 雄	中 嶋 昭 雄	中 島 美 徳	西 田 剛	服 部 利 比 郎	山 元 宏 和	横 江 政 則	栗 津 由 紀 夫	奥 村 恭 弘	杉 江 昇	土 肥 浩 資	西 垣 和 美	西 村 隆 行	西 川 仁	藤 井 三 恵 子	石 本 恵 津 子	八 木 良 人	
決 算 認 定	議第64号	令和2年度草津市一般会計歳入歳出決算 歳入 688億6,566万1,129円 歳出 681億3,642万42円 実質収支額 4億50万6,087円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	議第65号	令和2年度草津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算 歳入 109億8,772万9,016円 歳出 108億4,865万4,965円 実質収支額 1億3,907万4,051円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	議第66号	令和2年度草津市財産区特別会計歳入歳出決算 歳入 1億3,764万9,972円 歳出 1億3,764万9,972円 実質収支額 0円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第67号	令和2年度草津市学校給食センター特別会計歳入歳出決算 歳入 5億8,622万6,022円 歳出 5億8,622万6,022円 実質収支額 0円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第68号	令和2年度草津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算 歳入 88億7,021万3,809円 歳出 87億7,405万6,937円 実質収支額 9,615万6,872円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	議第69号	令和2年度草津市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 歳入 15億5,616万4,366円 歳出 15億4,980万4,762円 実質収支額 635万9,604円	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
	議第70号	令和2年度草津市水道事業会計利益の処分および決算の認定 利益剰余金 7億4,091万7,002円 収益的収入 25億4,093万9,232円 収益的支出 22億6,172万2,988円 資本的収入 3億5,517万185円 資本的支出 15億402万6,650円	原案可決 および 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第71号	令和2年度草津市下水道事業会計利益の処分および決算の認定 利益剰余金 7億9,992万9,027円 収益的収入 40億8,427万2,305円 収益的支出 36億5,496万2,727円 資本的収入 15億5,547万255円 資本的支出 28億701万1,592円	原案可決 および 認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補 正 予 算	議第72号	令和3年度草津市一般会計補正予算（第5号） 補正額 6億6,433万8千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第73号	令和3年度草津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号） 補正額 1億8,732万9千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

議案審議結果

9 月定例会に付された案件			議決 結果	草 政 会												市民派 クラブ				公明党		日本共産 党草津市 会議員団		チャレンジ くさつ				
				井 上 薫	伊 吹 達 郎	遠 藤 覚	小 野 元 嗣	川 瀬 善 行	瀬 川 裕 海	田 中 香 治	永 井 信 雄	中 嶋 昭 雄	中 島 美 徳	西 田 剛	服 部 利 比 郎	山 元 宏 和	横 江 政 則	栗 津 由 紀 夫	奥 村 恭 弘	杉 江 昇	土 肥 浩 資	西 垣 和 美	西 村 隆 行	西 川 仁	藤 井 三 恵 子	石 本 恵 津 子	八 木 良 人	
補 正 予 算	議第74号	令和3年度草津市財産区特別会計補正予算（第3号） 補正額 1,002万9千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第75号	令和3年度草津市介護保険事業特別会計補正予算（第1号） 補正額 9,671万8千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第76号	令和3年度草津市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 補正額 635万8千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
条 例	議第77号	草津市個人情報保護条例の一部改正 番号法の改正に伴う通知先の変更および引用条項ずれの解消（施行日:公布の日）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第78号	草津市附属機関設置条例の一部改正 草津市産業振興計画審議会の名称の変更および担任意務の追加（施行日:公布の日）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第79号	草津市立幼稚園条例の一部改正 幼稚園型認定こども園への移行に伴う園名、定員等の改正（施行日:令和4年4月1日）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第80号	草津市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例 地区計画の区域内における建築物について、一定の制限を設ける条例の制定（施行日:公布の日）	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一 般	議第81号	市道路線の認定 1路線 L=297.2m	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第82号	市道路線の変更 1路線 L= 16.5m	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第83号	令和3年度草津市水道事業利益積立金の目的外使用について 令和3年度草津市水道事業会計に係る利益積立金を取り崩し、建設改良積立金に積み替え 取崩し額 2億314万229円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
予 補 算 正	議第84号	令和3年度草津市一般会計補正予算(第6号) 補正額 1億2,045万3千円	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
人 事	議第85号	草津市教育委員会委員の任命 我孫子 智美さん	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第86号	矢橋町財産区管理委員の選任 岡本 耕一さん、谷 忠士さん、 奈良 敬蔵さん、松田 登さん、 山本 國昭さん、山本 耕三さん、 山本 傳六さん	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第87号	山田町財産区管理委員の選任 杉江 岩雄さん、杉江 正さん、 杉江 佳伸さん、杉江 好道さん、 山岡 栄治さん、山岡 康一さん、 山本 憲治さん	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第88号	人権擁護委員の候補者の推薦 野村 喜代子さん、上寺 和親さん	別段異議 はない	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第89号	草津市監査委員の選任 遠藤 覚さん	同意	○	／	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号		コロナ禍による米の需給改善と米価下落の対策を求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	／	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○	
会第3号		草津市議会委員会条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第6号		コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	／	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



緊急事態宣言下での9月定例会では、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、一人あたりの質問時間を25分から15分に短縮しました。

質問と答弁の内容の一部を要約して紹介します。

質疑および 一般質問

服部利比郎 草議会

8月の大雨時、市民への情報発信が適切であったか

議員 本市に土砂災害警戒情報が発表された際、市民に対して適切な手段で適切な情報発信ができたか伺う。

市 ホームページにおいては、降雨や河川水位の状況から、避難指示発令後の情報掲載のみであった。それ以外は、情報収集段階において、誤情報発信の懸念から発信をちゅうちょした部分もあった。今回の大雨災害に係る対応を教訓に、今後は、よりきめ細かい情報を随時発信していく。

災害対応を通して見えた課題と対策

議員 本市は大きな災害が少なく、有事の実対応経験が蓄積されにくい環境のなか、今回の大雨による対応を通して見えた課題とその対応策について所見を伺う。

市 円滑な現場対応・情報集約と、市民への情報発信や安全な避難などが適切に行えるよう、想定外にも対応できる職員の意識レベルを高めた連携および、各種システムの習熟訓練などを実施し、全庁的な災害対応力の向上を図っていく。

その他の質問

- ・避難所の新型コロナウイルス感染症対策内容
- ・令和2年度決算の当該事業評価について

中島 美徳 草議会

草津市文化財保存活用地域計画

議員 文化財の維持管理では、多額の費用が必要で、補助金では補えず、補助金以外の支援はあるのか。さらに、計画中の「草津らしいまちづくり」とは何か。

市 国県市の補助金交付要綱に基づき交付しており、補えないときは、民間の文化財関連の貸付金制度やクラウドファンディングを紹介している。草津らしいまちづくりとは、古代から近世までさまざまな時代の特色ある歴史文化が市域に点在していて、各地域で行われる講座やイベントの中で、各々の地域の歴史文化を反映した取組を進めていく。

歴史資産の保存活用に向けた連携

議員 市民の誇りである文化財を観光などに生かし、産業振興等をしていくには、市の各部の連携が必要と考えるが、市の見解を問う。

市 本計画は、これまでの文化財保護の視点に加え、まちづくりや観光振興など新たな視点で価値を見出し市全体で取り組んでいくことで、観光やまちづくりなど関係各部と連携し、歴史資産の保存と活用を通して、地域の魅力を高める取組を進めていく。

その他の質問

- ・各地域まちづくり協議会との連携の推進について
- ・記憶絵の活用と発信

栗津由紀夫 市民派クラブ

市の障害者相談事業体制

議員 NPO法人草津市心身障害児者連絡協議会の相談事業所では、相談支援員一人当たりが担当する利用者数は、計画相談、一般相談を含めて約80人にも及ぶ。現状で適正か。

市 計画相談だけでは、相談支援員一人当たり47件と近隣市と同程度で適正となるが、議員ご指摘の一般相談を含めると過疎化となり、次の指定管理の中で十分検討していかなければならないと思う。

次回指定管理期間の契約

議員 次回指定管理期間の契約（来年4月からの5年間）において、不測の事態が起こった場合、相談員一人当たりの利用者数の上限を決める、もしくは予算措置を行う等の特約を盛り込む検討ができないか。

市 相談員の負担を軽減するため、一般相談と計画相談の相談員を分けることや、計画相談員の増加が可能な仕様にするなど、相談事業の実施方法の見直しも含め、現在、検討を進めている。

その他の質問

- ・傷害事件を受けて講じた安全対策
- ・計画相談の他事業所への移管

井上 薫 草議会

隣保館の指定管理の成果や課題

議員 「新たな隣保館等の今後のあり方について基本方針」に基づき、市内の4隣保館を指定管理に移行されたこれまでの成果や課題を問う。

市 限られた予算の中で効果的に運営いただいており、子どもや高齢者など、4館ともにニーズを捉えた各館独自の事業を実施するなど成果を上げていただいているが、広域利用の促進という面で課題が残されており、よりひらかれたコミュニティセンターとしての取組が求められている。

今後の隣保館のあり方

議員 これまでの成果や課題を踏まえ、今後の隣保館のあり方について、どのように考えているのか。

市 平成24年度に策定した「新たな隣保館等の今後のあり方について基本方針」は、平成29年度末までとなっている。今後、これまでの事業評価や課題整理を行った上で、隣保館等運営審議会での議論もいただきながら、次の基本方針を策定していきたい。

その他の質問

- ・隣保館の相談体制や職員配置体制の考え方について

面垣 和美 公明党



ポストコロナの女性の活躍と働き方

議員 コロナ禍で打撃を受けた女性のこれからの働き方において、ひとり親や介護中の方、障害のある方等、誰もが働けるデジタル分野での就労支援の構築を要望する。

市 現在、起業・コミュニティビジネス等にチャレンジしたい女性を支援する事業に取り組んでいる。国や県の就労支援メニューもあり、IT技術の浸透の流れや、女性の安定した就労支援の観点から、今後も推進していきたい。

自宅療養者の生活支援の取組

議員 県との情報共有により、野洲市のように市が自宅療養者等に生活支援が可能となるが、不安な日々を過ごしている方々への市ならではの寄り添った支援を要望する。

市 今後、県からの情報共有がなされるものと期待しており、その一つに、保健所業務が逼迫^{ひっばく}しており、自宅療養者の健康観察に市の保健師が応援に出向いている。今後、市としても可能な支援について検討していきたい。

その他の質問

・起業や創業支援のためのコワーキングスペース^②を整備することについて

石本恵津子 チャレンジくさつ



草津市応援チケット事業

議員 広報の工夫と、昨年の「飲食店応援チケット事業」のアンケート結果の生かし方、早急なチケット換金を。

市 参加者に丁寧に参加の呼び掛けを行い、事業者の皆様と共に事業を盛り上げるため、参加店舗の皆様に自ら発信いただけるよう、共通のSNS用デジタル広告を作成。参加店舗の負担軽減のため、事務の簡素化を図った。換金は、利用者負担にならないよう対応する。

食育推進事業「草津ベジランチ」

議員 期間が昨年より長く、応援チケット事業の期間と重なり、盛り上がり期待される今年の「草津ベジランチ」の他の課との連携について伺う。

市 農林水産課と連携し、市内の生産者の方から意見聴取を行った。商工観光労政課が実施する応援チケット事業の期間と重なるので、草津ベジランチ参加飲食店に対して、応援チケット事業への参加も併せて周知を行うなど、連携を今後も進めていきたい。

その他の質問

・コロナ禍において可能な、止めない図書館サービス

杉江 昇 市民派クラブ



SDGs推進による活性化の成果

議員 市を魅力あふれるまちにするために、商工業の活性化にSDGsのターゲットをもう少し強調した施策展開が必要ではないか。

市 第6次草津市総合計画では、基本方針ごとに関連するSDGsのターゲットを示していて、個別の施策を推進する上で、ステークホルダー^③と目標の共有や新たな価値の創造など、市域総体の生産性の向上に向け、SDGsのターゲットをより強く意識した取組を進める。

企業版ふるさと納税のメリット

議員 当事業は、企業にも行政にもメリットが多々あり、官民の連携が構築され草津市政府の評価が向上するはずではないか。

市 企業版ふるさと納税は、メリットが多い反面、市内に本社がある企業の寄付は対象外となる課題もある。こうした課題を含め、企業、行政のメリットなど、さまざまな情報収集に努め、草津市まち・ひと・しごと創生本部会議等で検討するなど、引き続き調査研究をしていく。

その他の質問

・企業のCSRの把握について
・他市町に飛び出してゆく職員像と企業について

藤井三恵子 日本共産党草津市議員団



新型コロナウイルス感染症感染防止対策の強化を

議員 令和3年9月30日まで緊急事態宣言が延長されたが、市内の感染状況と今後の取組について問う。

市 感染状況については、県が取りまとめている。令和3年9月12日現在、入院可能病床数は166床で、宿泊療養稼働数は677部屋、病床使用率は57%。今後も感染拡大しないようワクチン接種を進め、対応する。2か所の集団接種に加え、9月3日から、37か所の医療機関で個別接種を再開した。

コロナ禍の小・中学校の授業体制

議員 感染防止のため、市は給食を中止し、午後から帰宅した後オンライン授業をしているが、子どもたちの実態把握や対応に問題はないのか。

市 小・中学生に生活アンケートも取り、調査した。自宅で十分食事の対応ができていないと答えたのは約6%あるが、そうした家庭については、福祉との連携も視野に入れ、支援していく。オンライン授業では、デジタル教科書などを使い、学習効果が出ている。

その他の質問

・妊産婦のワクチン接種
・小規模学校への人材支援
・貸館事業への返金手続

②コワーキングスペース

専用の個室スペースではなく、共有型のオープンスペースにて仕事をするスタイルのオフィススペース。

③ステークホルダー

企業の経営行動などに対して、直接・間接的に利害が生じる関係者のこと。

一般廃棄物（ごみ）処理基本計画

議員 次期計画では、焼却ごみ類の袋は有料化、プラスチック製容器類およびペットボトルの袋は無料化という考えを区別した理由は何か。

市 市では、指定ごみ袋を一定枚数無料としているが、今回、審議会で焼却ごみ類の有料購入、資源ごみ類の無料配布の継続を検討する方向で議論いただいている。有料化することが目的ではなく、ごみの削減効果を狙うことが1番の目的と考えている。

議員 福祉分野と連携したごみ出し支援の検討は、どのように進めようとしているのか。

市 全国的には、行政が直接的な形で収集しているケースや、福祉関係者、また、地域ボランティア等のさまざまなケースで実施されている。高齢者等のごみ出し支援制度の実施に向けて検討を進めていきたい。本市でどの制度を導入して継続的に運営できるのかという点も十分に検討して、制度設計をしていきたい。

その他の質問

- ・市民に分かりやすいごみ分別
- ・本市が目標とすべき将来像

総合体育館の雨漏りについて

議員 雨漏りのこれまでの経緯と原因、責任について伺う。

市 供用開始以降、経年とともに雨漏りを確認してきており、平成21年には6,500万円かけて大屋根部分を含む大規模改修をした。しかし、4、5年前から雨漏りが顕著になり、昨年度から1,000万円かけて対応しているが、その範囲が広がってきた状況である。根本的な原因はつかめておらず、責任は市にある。

総合体育館の建て替えについて

議員 コンクリート片が落下したり、床一面雨漏りしている状況の体育館を改修するのではなく、[ファシリティマネジメント④](#)の観点から建て替えあるいは新設してはどうか。

市 草津市公共施設等総合管理計画や草津市ファシリティマネジメント推進基本方針、草津市市有建築物保全計画に基づき、目標的耐用年数は60年として長寿命化を計っており、新設や建て替えでなく、あと20年、必要な保守修繕を行いながら、体育館の適正管理に努めていく。

その他の質問

- ・市内全ての公共施設の雨漏りなど維持管理について

11月定例会を開催しています。

11月26日（金）に開会しました。

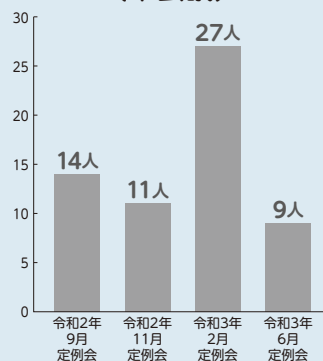


たび丸

月	火	水	木	金	土	日
		12/1	2	3	4	5
6	7 10:00～ 本会議 質疑および 一般質問	8 10:00～ 本会議 質疑および 一般質問	9 10:00～ 本会議 質疑および 一般質問	10 9:30～ 総務 常任委員会	11	12
13 9:30～ 文教厚生 常任委員会	14 9:30～ 産業建設 常任委員会	15 9:30～ 予算 常任委員会	16	17 10:00～ 本会議 (委員長報告、 採決、閉会)	18	19

日程は、都合により変更になる場合があります。
日程の変更は、市議会ホームページでお知らせします。

傍聴者数の推移 （本会議）

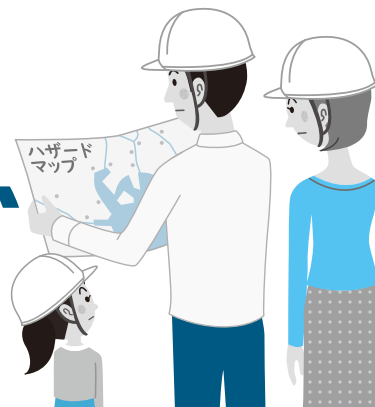


新型コロナウイルス感染症の感染防止対策へのご協力をお願いします。



インターネット
中継はこちら！

災害が起こったその時、 議員はどう動く?!



市域に大規模災害が発生したときに、市では、地域防災計画等に基づき、必要な対応・対策に当たることとしています。一方、市議会と議員がどのように対応すべきかについて、共有認識を持ち、非常時に即応した行動をとることが必要です。その行動指針としてるのが、**草津市議会大規模災害時行動要領**です。



大規模災害時
行動要領
(市議会HP)

■草津市議会大規模災害時行動要領を見直しました

見直し
箇所は
ここ!



新型コロナウイルス感染症などの**感染症に対応する項目**や、その他の時点修正を行いました。

- 1 大規模災害の定義に、「感染症にかかる災害」を追記。
- 2 災害対応組織の構成を明確化。※組織構成は、議長、副議長、議会運営委員。
- 3 市役所が被災した場合を想定し、「議場などの代替場所を確保するため、執行部と協議する」を追記。

■大規模災害発生時の議員の動き

← 初動期（災害発生からおおむね24時間） →

STEP.1

自己の安全確保とともに、インターネット・テレビ・ラジオ等で災害情報収集を行う。



STEP.2

常に自身の居場所等を明らかにし、議会事務局と連絡体制を確立する。



STEP.3

地域の一員として、被災者の安全確保や避難誘導等の支援活動に努める。



← 初動期経過後 →

STEP.1

引き続き、常に自身の居場所等を明らかにし、議会事務局と連絡体制を確立したうえで、地域での支援活動に努める。



STEP.2

地域の被災状況や被災者の要望等について、必要な情報を議長に報告する。



STEP.3

参集の指示があった場合は、速やかに登庁する。登庁が不可能な場合は、状況等を速やかに連絡する。



災害情報はここから

その他、携帯電話会社の緊急速報メールや、県の登録制「しらしがメール」、県・市HP、市Facebookなどで災害情報が入手できます。

①NHK地デジのデータ放送

テレビのリモコンの「dボタン」を押してください。

②えふえむ草津(FM78.5MHz)

えふえむ草津HPより、スマートフォンやパソコンで聞くことができます。



えふえむ草津HP

③市内一斉緊急放送システム(屋外スピーカー)

放送内容の確認は、0120-119-932(フリーダイヤル)でできます。

④市の登録制災害情報メール

右のQRコードを読み取り、空メールを送信するか、市HPの「メール配信サービス」へアクセスしてください。



報告書

に関わる課題などの調査・研究を行っています。

議長に報告し、市長に提出しましたので、その内容を紹介します。

総務常任委員会

新火葬場施設整備および

運営のあり方について

草津市営火葬場については、施設の老朽化や今後の火葬需要増加の見込みから、早急な対策と整備が急務となっています。当委員会では、新たな火葬場整備に向けた現状分析や課題整理、解決策の考察を行い、火葬場の今後のあり方について調査しました。

現状把握と課題整理

初年度は、市の火葬場の現状視察とともに、先進地視察として民間活力を取り入れたPFI方式等により整備された火葬場に赴き、手法の有効性、施設の仕様や付帯施設（葬儀場・動物炉）について調査を行いました。また、市が栗東市と共同で行った今後の火葬場のあり方についての調査結果の精査を行いました。二年目は、PFI方式など有効的な公共施設の管理手法について専門家を招き学ぶなど見識を深めました。

今後の火葬場のあり方について

今回、意義のある調査を行い、具体的に次のとおりまとめました。まず、整備・運営費が適切であること、事業手法として導入を検討しているPFI方式については、メリット・デメリットを把握し、透明性・公平性をもって進めるよう求めました。付

帯設備として、①規模等適切な葬儀場の併設整備、②動線に配慮した動物専用炉、③授乳室、キッズコーナー等については、市民ニーズにあった整備を検討するよう求めました。

新火葬場施設 供用開始に向けて

令和3年2月、草津・栗東両市は整備・運営を共同で行う基本協定を締結し、また、新火葬場は令和6年度着工、9年度の供用を目指すとしており、新しい火葬場の整備に向けて確実に進んでいます。我々の提言内容が具体化され、尊厳と感謝の念をもってお見送りできる大切な施設となる

よう、議員個々において今後も引き続き注視、意見してまいります。



▲新火葬場イメージパース
(平成31年3月火葬場整備基礎調査業務報告書より)

文教厚生常任委員会

生活困窮対策に

ついて

どのような取組をすれば生活困窮者が安心して自立した生活を送れるようになるのかなどについて、「生活困窮者支援の充実に向けた体制の確立」に向けて、本市の現状分析や課題整理・解決策の考察を行い、福祉の総合相談窓口「人とからしのサポートセンター」に焦点を当て、3つの項目を調査しました。

連携を図るためのシステム化・仕組みづくり

人とからしのサポートセンターは、生活保護に至る前の第2のセーフティネットであり、税金や学校給食費などの各種滞納（未納）の情報共有システムおよび、相談体制の構築など、庁内のさらなる連携推進を求めました。

人とからしのサポートセンターの相談機能の充実

早期の段階で窓口につながる事が重要であり、周知啓発の効果的な方法について、先進市を参考に実施されるように、また今後、正規職員や社会福祉士のような専門員などの人員配置の不足が生じないよう検討を求めました。

また、庁内の関係各課で相談記録項目を統一し、連携先からの結果の

常任委員会は、議案審査だけでなく、市民生活
令和元年11月からの約2年間の調査・研究結果を9月定例会で

産業建設常任委員会

草津川跡地公園を軸とした まちづくりについて

調査の方向性を「跡地公園全体の回遊性および市内全域の回遊性にかかる公共交通網整備」「指定管理者の自主性、市・事業者・市民のより良い関係性づくり」「各所属の草津川跡地公園との関わり方」の3に分けて、議論しました。

跡地公園全体の回遊性および市内全域の回遊性にかかる公共交通網整備

跡地公園を東西の交通軸として捉え、園内移動および市内外どこからでも行きやすい市全域の移動手段の構築と、何度でも行きたくなる魅力向上により、にぎわいの持続性を生み出すまちづくりにつなげるよう求めました。

指定管理者の自主性、市・事業者・市民のより良い関係性づくり

民間のノウハウを最大限発揮できるよう、指定管理者の自主性を引き出すことが大切であると同時に、地元企業や地元住民との連携も深めていくことで、より良い関係性が築け、より良いまちづくりにつながるとまとめました。

各所属の草津川跡地公園との関わり方

跡地公園をまちづくりの中心的な重要拠点として捉え、本市のシンボルとして掲げ続け、跡地公園によって都市価値を高めていく意識を持

ち続ける必要があり、整備が長期間となるからこそ、その意識を継承し続けることが重要であり、各所属が主体的に跡地公園と関わり、今まで関わりのなかった分野とも積極的に関わりを持つことで、より一層公園の利用に広がりが生まれていくとまとめました。

跡地公園の活用について

具体的なビジョンを示しながら、まちの活性化、にぎわいの創出のための目的と手法を正しく見据えた活用を図り、「持続可能な社会の構築に資する草津川跡地公園の活用」を本市の最重要課題として意識を持ち続けることにより、全区間の完成後のさらなるにぎわいの創出と本市の発展を目指して、跡地公園を軸としたまちづくりを全庁一丸となつて取り組んでいくことを求めました。



▲先進事例研修の様子
(コロナ禍の中、オンライン会議システムを活用した研修を行い、調査研究を深めました。)

フイードバックを行い、取りこぼさない支援の充実と相談記録等、情報共有のための強化が必要です。

生活困窮者自立支援の理念の共有

本市の目指すべき姿や思いについて、市全体で理念の共有を図り、本市の言葉で明文化することを提案しました。

また、連携の構築によるアウトリーチの強化や、地域による地元の困窮者の声を行政に届け、つなげる体制の充実のため、さらなる啓発を求めました。

誰一人取り残さない社会を目指して

新型コロナウイルス感染症の発生は、生活困窮に陥る可能性のある人々の存在が顕著になりました。今後も困窮状態に陥ったとしても、人々とのサポートセンターの相談実績や支援実績の活用を図って、市民の生活や暮らしを守り、誰一人取り残さない社会を目指して誠心誠意取り組まれたいとまとめました。



▲市役所2階にある、人とくらしのサポートセンターの入り口の様子。

ウェブ Web オープン The 議会

草津市議会報告会2021



市議会では、市政や議会活動の状況を皆さんに報告するとともに、質疑応答を通じて、今後の議会や議員の活動に反映させることを目的に議会報告会を開催しています。7月12日から9月30日まで、映像配信型の議会報告会を行いました。

撮影の裏側！
一発撮りのため、
議場は緊張感がありました。



市民の事前質問 × 委員会の調査・回答

※一部抜粋

質問 「母子手帳の交付場所について」

開庁時間に合わせて平日17時まで、市役所で交付しているが、体調面や家庭の事情などで受け取りが困難な場合がある。家庭訪問や産婦人科で交付ができないか。

回答

市として、訪問での交付は、マンパワーが足りず、産婦人科での交付は、生後1か月乳幼児健診までのフォローとなることから、息の長い支援（妊娠中や出産後も切れ目のない支援）のために、市役所での交付を行っているとのこと。

市からは、つわりや勤務形態等で来庁が困難な場合は、相談に応じるという回答をもらいました。委員会の見解として、今後、同様の声が多くなれば、平日以外の対応を含め、電子母子手帳の交付やオンラインでの相談など、時勢に応じた対応も視野に入れるべきと考えています。

新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から、初めての試みとなる「映像配信型」の報告会を行いました。

各委員長が、市民の事前質問に回答するコーナーでは、合計8つの質問をいただき、回答させていただきました（左部分に一部を掲載）。

一方、視聴後のアンケートも募集しましたが、残念ながらアンケート回答を得ることができませんでした。新型コロナウイルス感染症による影響の長期化への対応も想定し、書面のみで意見や感想を募るだけでなく、例えば、オンラインビデオ会議システムの活用などで直接お会いすることを避けながらも、じかに話をしながら意見交換ができるような新たな手法を含めて、開催手法を工夫してまいります。

●動画時間・再生回数

延べ再生回数:1,711回

内 容	分割動画	一括動画
開会あいさつ	3分27秒／163回再生	45分26秒／512回再生
今期の議会改革の報告	6分32秒／51回再生	
総務常任委員会の活動報告	7分04秒／145回再生	
文教厚生常任委員会の活動報告	5分58秒／162回再生	
産業建設常任委員会の活動報告	6分09秒／133回再生	
市民からの事前質問に回答		
文教厚生常任委員長の回答	4分07秒／236回再生	
総務厚生常任委員長の回答	5分24秒／228回再生	45分26秒／512回再生
議会改革推進特別委員長の回答	4分10秒／45回再生	
閉会あいさつ	2分35秒／36回再生	

事務局職員は
たくさんの機械に
苦戦しながら、
何日も前から
準備を行いました。



委員長に
合わせて、
副委員長が
資料をスライド。
息もピッタリ！



※現在、配信は終了しています。

草津市議会ホームページ

<http://www.kusatsu-shigikai.jp/>



スマートフォン専用アプリ

マチイロ
(旧広報誌)



SideBooks
(地域本棚)



編集後記

コロナ禍の中、感染対策に携わる全ての方々に感謝します。今年は、活動を自粛しながら新たな方法を試みられたことも多くあったことでしょう。市議会も「映像配信型」の報告会に挑戦しました。これからもひらかれた議会を目指し、新しいこと・やり方に前向きに取り組んでまいります。

議会広報編集委員一同

問合せ

〔草津市議会事務局〕〒525-8588 草津市草津3丁目13番30号

TEL.077-561-2413/FAX.077-561-2485 Eメール gikai@city.kusatsu.lg.jp